



# 東小だより

第19号

桐生市立東小学校

令和3年12月7日

やさしく かしく たくましい 東っ子

(文責 鈴木 智行)

## 晴天の下、精一杯 走った持久走大会



雨でコース状態が悪く、2日間延期となりましたが、12月3日(金)、晴天無風の絶好のコンディションの中、持久走大会が行われました。

およそ1か月間、20分休みや体育の時間に練習を積み重ね、この日の本番を迎えました。どの学年の児童も、スタート直前はとても緊張している様子でしたが、ピス

トルの合図とともに勢いよく一斉に飛び出し、友達や先生、保護者の声援を背中に受けながら一生懸命に走っていました。ゴール前で最後の力を振り絞って走り抜ける姿にはとても感動しました。

長い距離を走ることは苦しく、途中でやめてしまいたくなる時もありますが、あきらめずに一步步足を前に運ぶことで、いつかは必ずゴールにたどり着くことができます。このことは持久走だけでなく、自分の目標に向かってがんばるときも同じです。少しずつでも前に進んでいくことで、時間はかかっても確実に目標に達することができます。今回、一生懸命に走った経験を他の場面でもぜひ、活かしてほしいと思います。



## 人権について考えよう ～人権週間(12/4～10)～

1948年12月10日に「世界人権宣言」が採択されたことから、この日が世界人権デーに定められています。また、この日を最終日とする12月4日からの1週間が「人権週間」として位置づけられており、この期間中は全国的に人権啓発活動が展開されます。学校においても人権に関する理解を深める学習や活動を行っていく予定です。友達に親切にしてもらったことを花の形のカードに書き出し、それを集めて「人権の木」を作ったり、人権標語を考えたりする活動を通して、豊かな人権感覚を身に付けられるようにしていきます。ぜひ、ご家庭でも人権について話し合う機会を設けていただくとありがたいです。

### <12/1 全校朝会での校長講話の内容>

- 人権は幸せに過ごすための権利であり、全ての人が生まれながらにしてもっているものです。
- 自分の人権はもちろん大切なものですが、周囲の人の人権も同じように大切にしていかなければなりません。
- 学校における人権には「楽しく過ごす権利」「授業を受ける権利」などがあります。「いじめ」は人権を大切にしていない行為なので、絶対に許されるものではありません。
- 上級生は社会にも目を向け、全ての人の人権が大切にされているのか、全ての人が暮らしやすい世の中になっているのか、自分で確かめてほしいと思います。